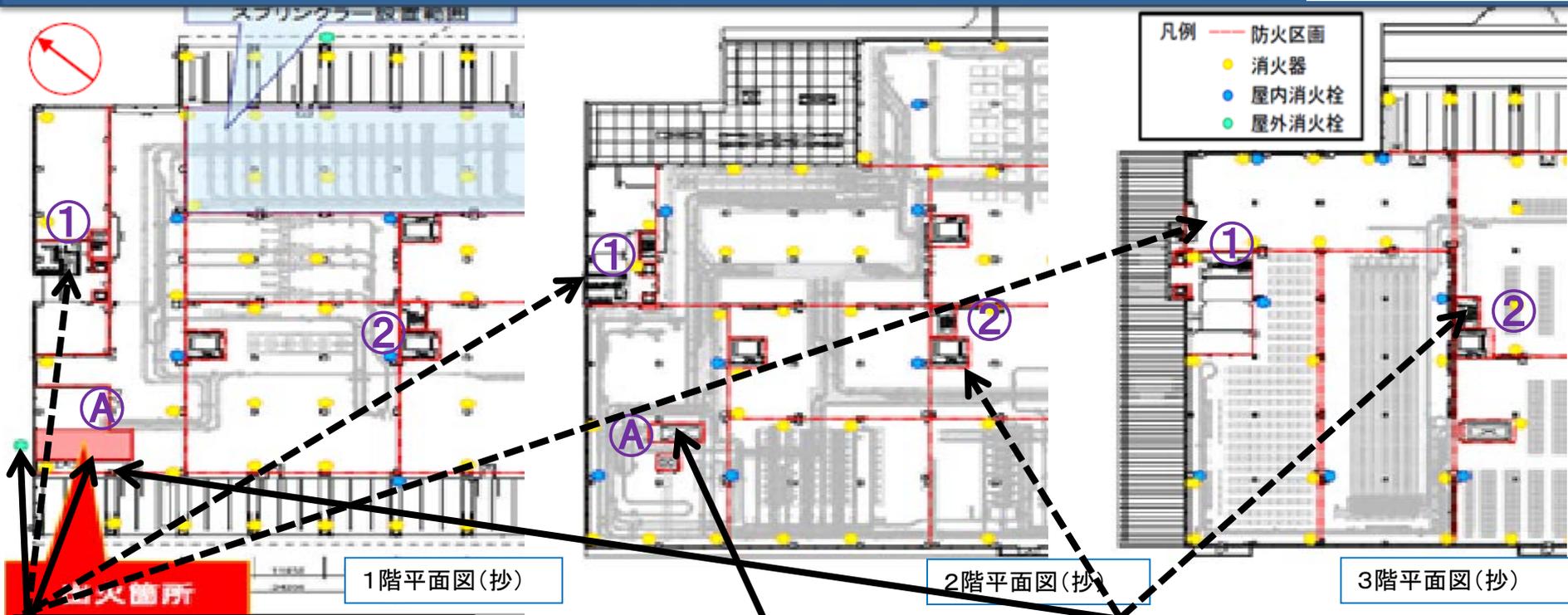


2月16日出火当日の火災の状況及び活動状況① 資料1-6-1



最先着隊(三芳化学・三芳梯子 第1出動)

9時21分:三芳化学は、端材室前に部署、1階西側開口部内に火炎を確認

9時22分:室内には高さ1m程度堆積した段ボール、ビニール、雑誌等全体が延焼中。特に右奥の堆積物は他に比べて高い。50mmホース1線で放水を続けおおよそ3分後に火勢を鎮圧した。

三芳化学は車両移動後、三芳梯子と連携し、北面2階開口部へ梯上放水を実施。

三芳梯子から延長された別の1線により、**屋内階段①**から2階へ進入すると、室内は濃煙と熱気で中性帯を通し、火災最盛期の状況を見分。同所より約20分間注水活動を実施した。その後、3階へ転戦し50mmホース1線で3階北側東寄り付近への放水を継続実施した。

なお、**屋内階段①**の入口は電子ロックにより施錠されており、関係者よりカードキーを借用して解錠。2階は解錠されているとの情報だったが、2階入口も施錠されており、同様に解錠した。

後続隊(西1・西救助 第1出動)

9時23分:端材室前に到着すると、2階への延焼の可能性があるとの情報を得た。端材室東側の上部に設置されている**コンベアA**に三連梯子を架梯し、コンベアを伝い2階へ進入。2階は火災最盛期であった。同位置より50mmホース1線にて放水を実施。実施中に爆発音を確認した。

また、午前活動中に内部を確認すると2階の屋根根が落ち込んでいるのを確認した。以降外部からの放水を実施した。

後続隊(富士見1 第1出動)

9時30分:端材室前に到着すると、白煙を確認するも、活動隊がいないため1線延長し、放水を実施。

隊長が北面を見分に行くのと、2階開口部から火炎が噴出していた。

その後、このホースを活用し、**屋内階段②**より2階へ進入。階段内は白煙のため、呼吸器を着装。2階ドアを開放すると、内部は濃煙熱気を確認。20m程屋内進入し、内部を確認するも炎は確認できず。

さらに、**屋内階段②**より3階へ至るが、ドアは施錠され解放不能。鉄製ドアを触手すると、熱を確認。1階へ戻り指揮隊へ報告後、建物西側2階消防隊進入口を開放、内部の濃煙を確認、入口より放水活動を継続実施した。

2月16日出火当日の火災の状況及び活動状況②



2階平面図

後続隊(東1 第2出動)

9時43分: 出火建物南東貯水槽に水利部署後、他隊(2台)へ中継送水を実施。

その後、**屋内階段②**より2階へ向かい、富士見1隊と合流。富士見1隊とともに3階へ至るが、ドアは施錠され解放不能。

投光器を持参し、再び2階へ進入。内部はパレット上に積まれた多数の荷物で迷路状態であり、また、濃煙等で進入不可能。(内部に炎は確認できず)

指揮隊より**屋内階段③**へのホース延長下命をうけ、**屋内階段③**より2階へ進入。内部に炎及び熱気は感じられず。

さらに、3階へ至るが、ドアは施錠され解放不能。1階へ戻りホース整理と富士見隊への資機材搬送支援活動を継続実施した。



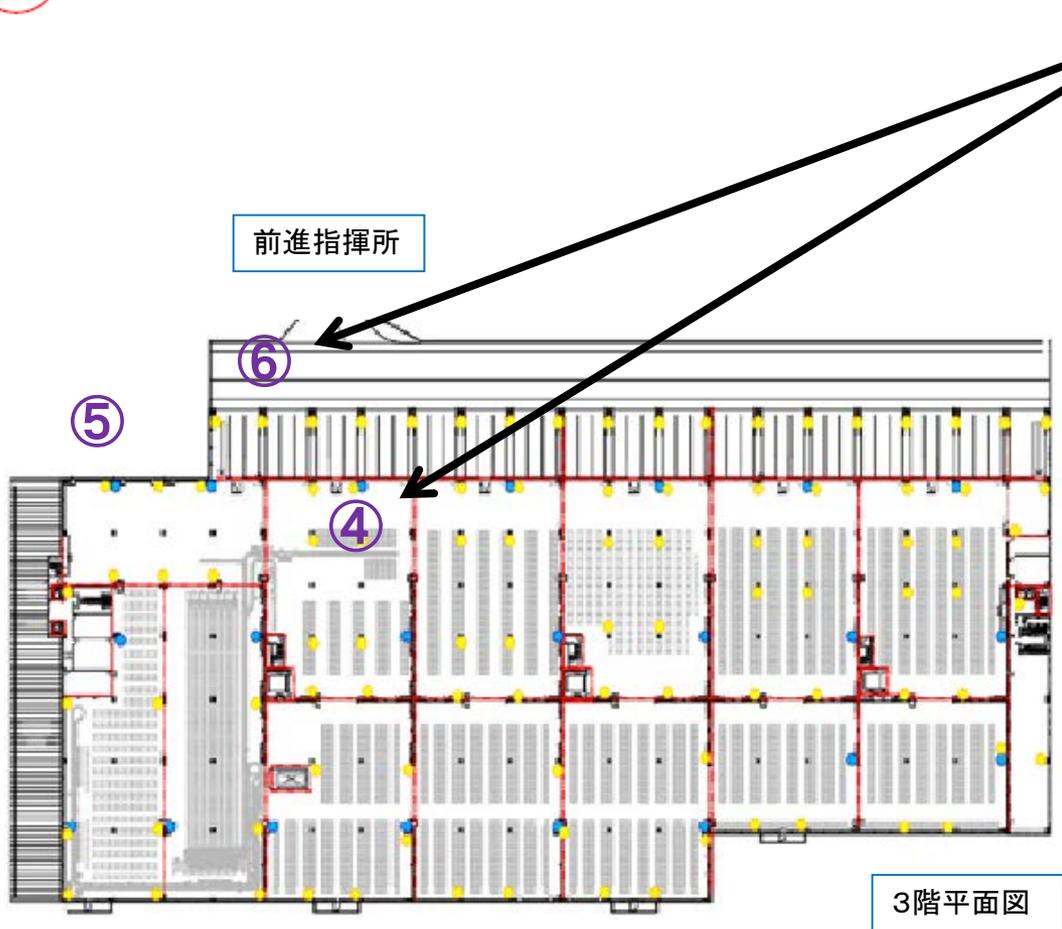
後続隊(ふじみ野2 第2出動)

9時43分: 北側玄関より**屋内階段①**を使用し2階及び3階へ向かい、放水活動を実施。(室内に炎を確認)

その後指揮隊より**屋内階段②**へホース延長の下命を受けるが、濃煙熱気により進入不能。

12時00分頃: 3階東側北よりへの放水活動のためスロープ下へ部署。消防団から中継受水しスロープから3階へホース延長すると、前室のシャッターは解放され火炎が噴出していたため、1線2口にて消火活動を継続実施した。

2月16日出火当日の火災の状況及び活動状況③



後続隊(東2 第3出動)

- 11時24分:建物南東側へ到着、
- 11時30分:スロープ下部に部署しているふじみ野2より65mmホース9本延長、⑥付近より50mmホース2口にて南側への延焼防止活動を継続実施した。
- 14時50分:建物北寄り⑤付近の東側開口部より内部は延焼中で火勢が強い。50mm1口にて南側への延焼防止と併せて3階部分の火勢制圧活動を継続実施した。
- 19時00分:東側3階スロープ上、前進指揮所に活動方針の伝達後、ふじみ野隊と共に3階東面の北側区画内④の消火活動を継続する。さらに内部を見分するも依然西寄りの奥は火勢が強くラックに積まれた収容物が多量にあり延焼が継続中である。
- 20時30分:前進指揮所指揮隊長より建物北側2階⑤のキューピクルへの延焼危険大3階北寄りのトラックヤード⑥から放水活動するように下命を受ける。自隊の位置からは放水距離があるため、ふじみ野2機関員にポンプ圧力を上昇させ、50mm2線にて以降、延焼防止活動を継続した。
- 21時30分:活動中、東側3階内部で爆発音と共にスロープ上コンクリート約10cm隆起する。前進指揮所命により活動隊は全隊一時退避する。